

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成22年第30週(7月26日～8月1日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ 2	0	0.00	0.06		10	百日咳	6	0.08	0.06	
2	RSウイルス感染症	4	0.06	0.06		11	ヘルパンギーナ	171	2.41	1.97	↓
3	咽頭結膜熱	68	0.96	0.77	↗	12	流行性耳下腺炎	137	1.93	0.92	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	0.62	0.81	→	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.03	
5	感染性胃腸炎	234	3.30	3.04	↗	14	流行性角結膜炎	22	1.16	1.45	↗
6	水痘	88	1.24	0.71	↗	15	細菌性髄膜炎	2	0.10	0.00	
7	手足口病	75	1.06	2.54	↓	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.15	
8	伝染性紅斑	6	0.08	0.23		17	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	0.24	
9	突発性発しん	33	0.46	0.75	↓	18	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.00	

報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～12	13, 14	15～18
定点数	43	71	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 鳥インフルエンザを除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患!! (前週比2倍以上増減)

急増減疾患 なし

注意すべき疾患 日本紅斑熱(四類感染症)

〔ダニに咬まれることによって発症する感染症です。野山や河川等ではダニに注意しましょう。〕

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	9	結核
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症
四類	2	A型肝炎, レジオネラ症
五類全数	5	アメーバ赤痢, 後天性免疫不全症候群, 梅毒, 破傷風, 風しん